

平成25年度

埼玉県後期高齢者医療広域連合  
主要施策の成果報告書

## 目 次

1	平成25年度一般会計決算状況	1
2	一般会計主要施策の成果	4
3	平成25年度後期高齢者医療事業特別会計決算状況	6
4	後期高齢者医療事業特別会計主要施策の成果	9
	〈参考資料〉	13
	被保険者の加入状況	
	医療給付費の支給状況	
	高額療養費の支給状況	
	高額介護合算療養費の支給状況	
	移送費の支給状況	
	葬祭費の支給状況	
	保健事業の実施状況	
	後期高齢者医療費等に係る決算状況	

## 平成25年度一般会計決算状況

## 【平成25年度一般会計決算状況】

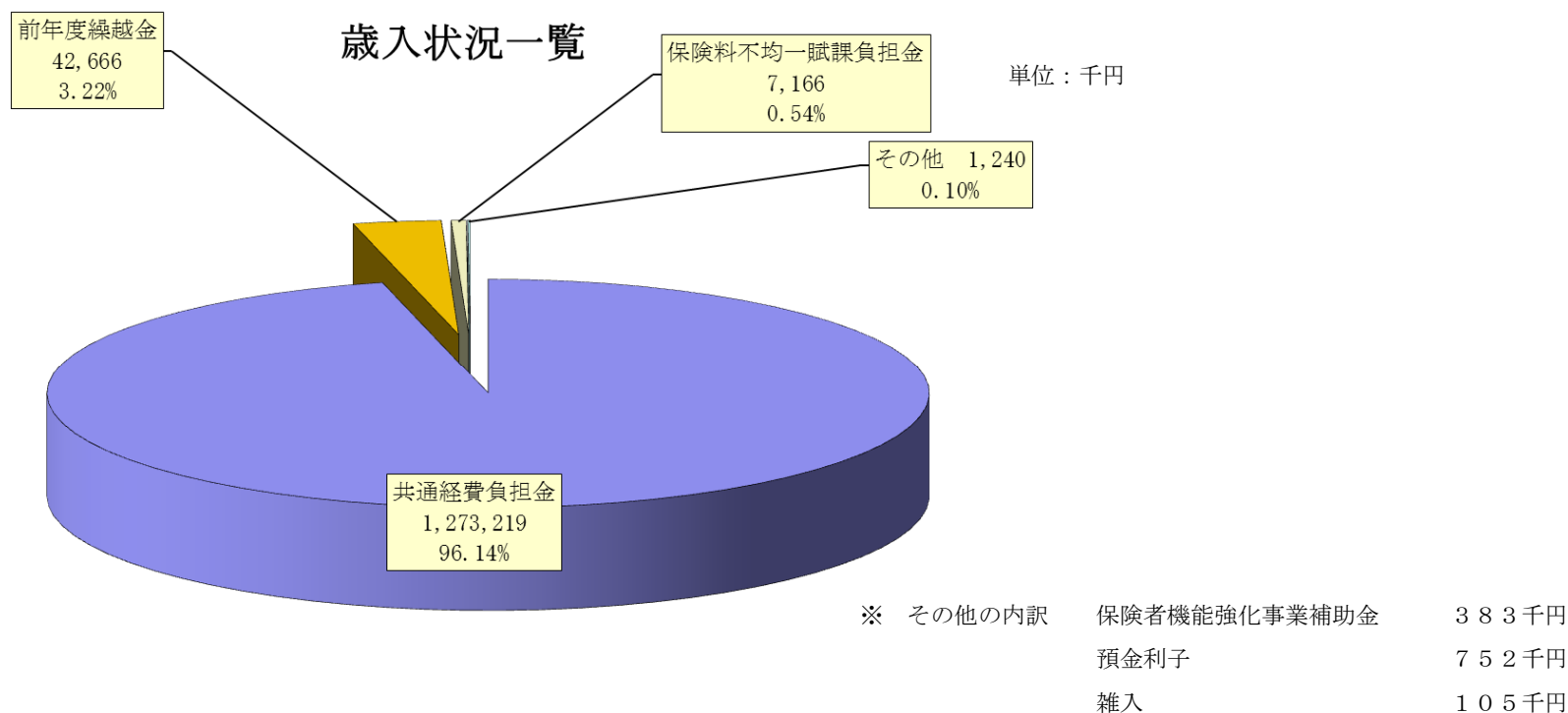
### 1 総括

平成25年度予算は、埼玉県後期高齢者医療広域連合の運営、管理に必要な各経費を主に計上しており、一般会計歳入歳出予算額は最終的に13億2,387万7千円となりました。

また、一般会計歳入歳出決算額は歳入が13億2,429万1千円であったのに対し、歳出は12億8,058万6千円であり、歳入歳出差引額は4,370万5千円となっております。平成25年度は、翌年度に繰り越すべき継続費通次繰越額や繰越明許費繰越額等はありませんので、実質収支額も同額となります。

### 2 歳入

構成市町村からの共通経費負担金が12億7,321万9千円で、歳入全体の96.14%、前年度繰越金が4,266万6千円で同3.22%、老人医療費が著しく低い市町村に設定された保険料に対する減額補てん分を国と県が負担する保険料不均一賦課負担金が716万6千円で同0.54%、その他の収入額が124万円で同0.10%となっております。



### 3 歳 出

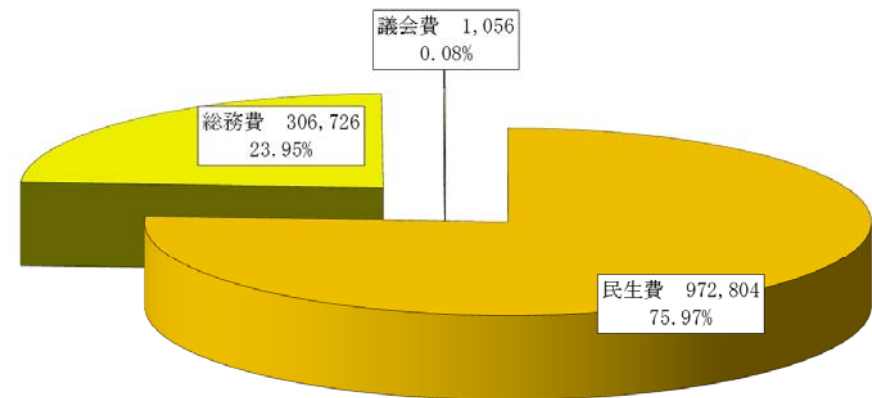
目的別では、民生費が9億7,280万4千円で、歳出全体の75.97%、総務費が3億672万6千円で同23.95%、議会費が105万6千円で歳出全体の0.08%となっております。

性質別では、繰出金が9億7,280万4千円で、歳出全体の75.97%、補助費等が2億4,980万4千円で同19.51%、物件費が3,856万7千円で同3.01%、人件費が1,941万1千円で歳出全体の1.51%となっております。

#### 歳出の目的別内容

- 議会費 7月、12月、2月と計3回の議会を開催し、広域連合の条例、予算案等を審議しました。
- 総務費 広域連合の運営や事務処理を円滑に執行しました。
- 民生費 後期高齢者医療制度事業に係る事業費及び事務経費を特別会計に繰出しました。

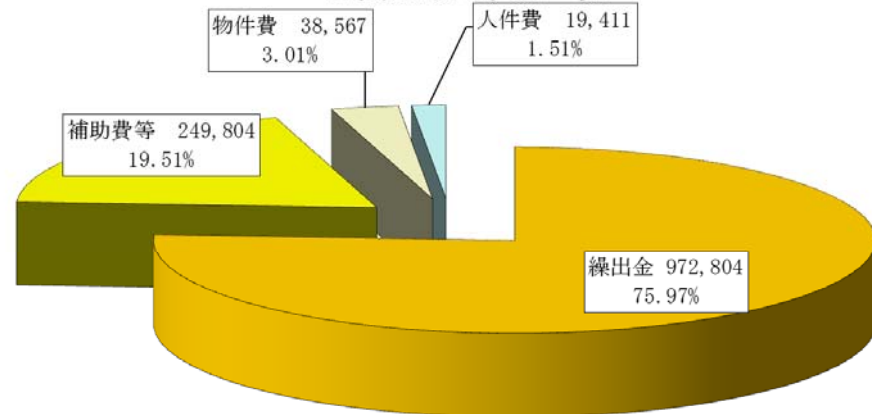
目的別歳出状況一覧 単位：千円



#### 歳出の性質別内容

- 人件費 議員報酬、非常勤職員報酬及び各種審議会等の委員報酬
- 物件費 各種の委託契約に係る経費や物品の購入費用等
- 補助費等 職員の派遣元自治体に支出している負担金や各種団体への負担金
- 繰出金 一般会計から特別会計への繰出金

性質別歳出状況一覧 単位：千円



## 【一般会計】

### 主要施策の成果

# 【一般会計】主要施策の成果

## 議会費

課名・事業名	執行額		金額(千円)	事業の概要
	節	細節		
<b>総務課</b> 広域連合議会運営事業 予算現額：1,381千円	01 報酬	議員報酬	305	臨時会1回、定例会2回を開催し、12議案及び1請願の審議、審査を行った。
	09 旅費	費用弁償	26	
	11 需用費	消耗品費	1	
		食糧費	5	
	13 委託料	会議録作成委託料	364	
	14 使用料及び賃借料	議会会場使用料	356	
		計	1,057	

## 総務費

課名・事業名	執行額		金額(千円)	事業の概要
	節	細節		
<b>総務課</b> 後期高齢者医療懇話会開催事業 予算現額：895千円	08 報償費	高齢者医療懇話会報償金	320	懇話会を4回開催し、保険料率改定や後期高齢者医療制度の円滑かつ適正な運営について、広く関係者の意見を聞いた。
	11 需用費	食糧費	5	
	12 役務費	通信運搬費	7	
		高齢者医療懇話会保険料	3	
	13 委託料	会議録作成委託料	116	
	14 使用料及び賃借料	会議室使用料	35	
		計	486	
<b>総務課</b> 非常勤嘱託員雇用事業 予算現額：19,145千円	01 報酬	非常勤職員報酬	16,500	レセプト審査点検員4名、データ入力及び文書作成等の一般事務補助員4名の嘱託員を雇用した。
	04 共済費	社会保険料	2,550	
	13 委託料	健康診断委託料	94	
		計	19,144	
<b>総務課</b> 財政分析事業 予算現額：666千円	13 委託料	財政分析委託料	662	財政状況分析、財務諸表（貸借対照表、行政コスト計算書、純資産変動計算書、資金収支計算書）の作成を行った。
		計	662	
<b>総務課</b> 事務局職員給与等負担金 予算現額：276,900千円	19 負担金、補助及び交付金	事務局職員給与等負担金	249,358	事務局職員33名の給与等相当分に係る負担金を支払った。
		計	249,358	

## 平成25年度後期高齢者医療事業特別会計決算状況



## 【平成25年度後期高齢者医療事業特別会計決算状況】

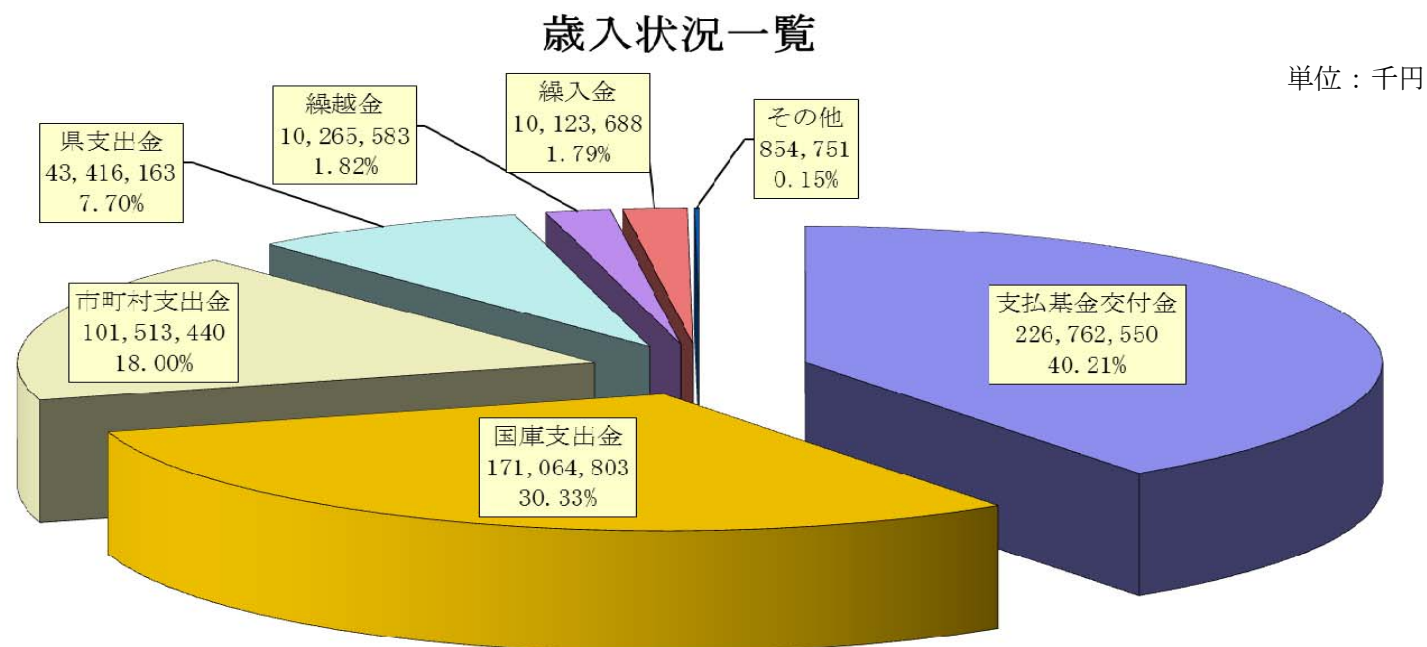
### 1 総括

平成25年度予算は、医療給付費等に係る予算を中心に計上しており、特別会計歳入歳出予算額は最終的に5,731億2,353万6千円となりました。

また、特別会計歳入歳出決算額は歳入が5,640億97万8千円であったのに対し、歳出は5,446億7,324万6千円であり、歳入歳出差引額は193億2,773万2千円となっております。平成25年度は、翌年度に繰り越すべき継続費逐次繰越額や繰越明許費繰越額等はありませんので、実質収支額も同額となります。

### 2 歳入

支払基金交付金が2,267億6,255万円で、歳入全体の40.21%、国庫支出金が1,710億6,480万3千円で同30.33%、市町村支出金が1,015億1,344万円で同18.00%、県支出金が434億1,616万3千円で同7.70%、前年度繰越金が102億6,558万3千円で同1.82%、繰入金が101億2,368万8千円で同1.79%、その他が8億5,475万1千円で同0.15%となっております。



※その他の内訳

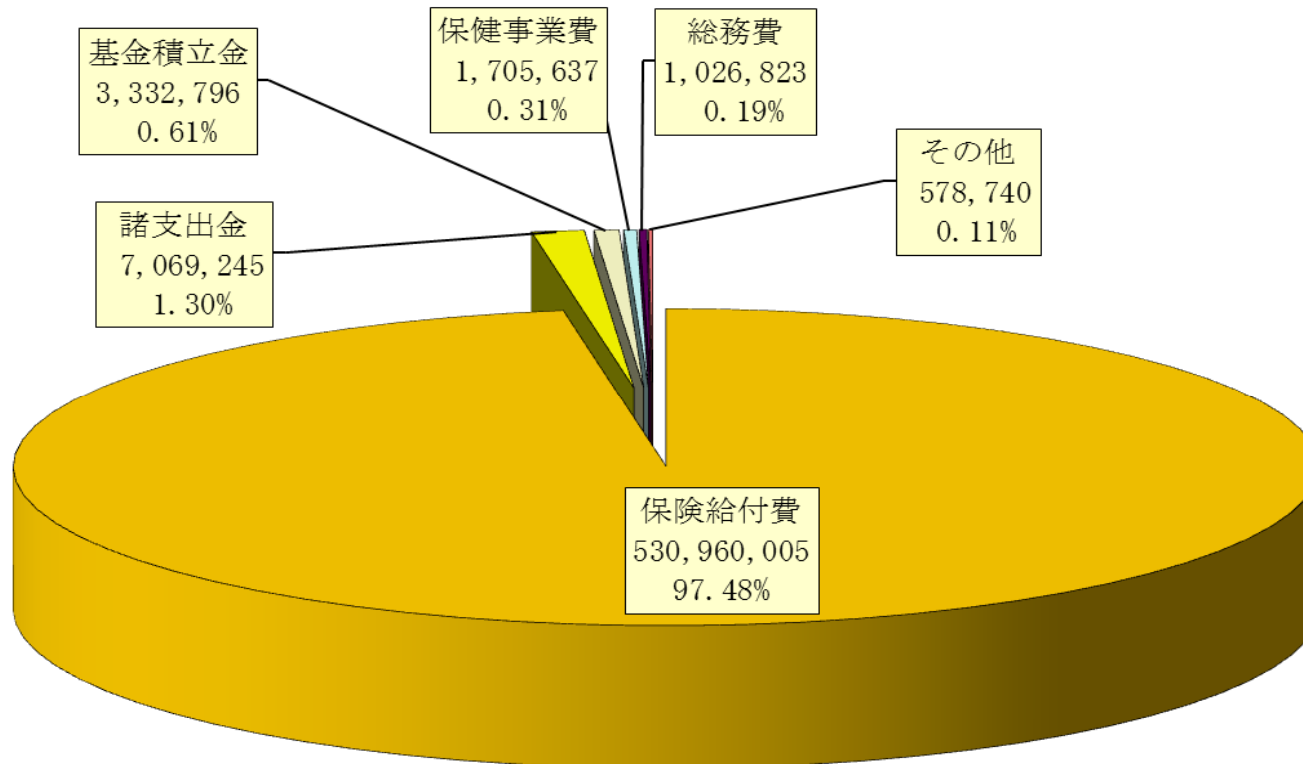
特別高額医療費共同事業交付金	127,927 千円
諸収入	719,163 千円
財産収入	7,661 千円

### 3 歳 出

保険給付費が5,309億6,000万5千円で歳出全体の97.48%を占めており、諸支出金が70億6,924万5千円で同1.30%、基金積立金が33億3,279万6千円で同0.61%、保健事業費が17億563万7千円で同0.31%、総務費が10億2,682万3千円で同0.19%、その他が5億7,874万円で同0.11%となっております。

#### 歳出状況一覧

単位：千円



※その他の内訳 県財政安定化基金拠出金 460,632 千円  
特別高額医療費共同事業拠出金 118,108 千円

## 【後期高齢者医療事業特別会計】

### 主 要 施 策 の 成 果

## 【後期高齢者医療事業特別会計】主要施策の成果

### 総務費

課名・事業名	執行額		金額(千円)	事業の概要
	節	細節		
<b>総務課</b>				
電算機器運用・維持管理事業 予算現額：297,801千円	13 委託料	電算処理システム機器保守管理等委託料	169,821	後期高齢者医療電算処理システム（標準システム）の機器類（サーバ・端末・プリンタ等）の機器調達・保守・運用管理業務を行った。
	14 使用料及び賃借料	広域連合システム機器等賃借料	127,980	
		計	297,801	
<b>保険料課</b>				
印刷製本事業 予算現額：10,861千円	11 需用費	印刷製本費	7,150	後期高齢者医療制度の広報・周知用印刷物を作成した。 被保険者証交付時用ミニガイド（88万部）、保険料納付通知書送付時用ミニガイド（88万部）、保険料改定周知用リーフレット（75万部）、制度説明用パンフレット（3万部）、障害認定申請者説明用ミニガイド（1万部）、被保険者証更新周知用ポスター（1.1万枚）
		計	7,150	
<b>保険料課</b>				
被保険者証等作成業務委託事業 予算現額：48,974千円	13 委託料	被保険者証等作成業務委託料	48,500	年次一斉更新のための被保険者証の作成及び封入・封かんとあわせ、市町村が使用する年齢到達者用の被保険者証を作成した。 一斉更新用被保険者証（70.7万部）、年齢到達者用被保険者証（22万部）
		計	48,500	
<b>給付課</b>				
損害賠償求償事務委託事業 予算現額：16,467千円	13 委託料	損害賠償求償事務委託料	15,167	交通事故等の第三者行為に係る医療費を請求するため損害賠償求償事務を委託した。 件数割（476件 × @1,600円） 求償割額（576,186,948円 × 2.5%）
		計	15,167	
<b>給付課</b>				
レセプト点検委託事業 予算現額：81,190千円	13 委託料	レセプト点検委託料	75,600	医療給付費の適正化を図るため、診療報酬明細書等（レセプト）の内容点検業務を委託した。
		計	75,600	
<b>給付課</b>				
後期高齢者医療に関する医療費通知作成業務委託事業 予算現額：83,239千円	13 委託料	医療費通知作成業務委託料	73,315	適正受診の促進及び医療機関からの不正請求防止のため、医療費通知の作成業務を委託した。 (3回送付 計2,252,353通)
		計	73,315	
<b>給付課</b>				
後期高齢者医療に関する標準システム事務代行業務委託事業 予算現額：181,524千円	13 委託料	標準システム事務代行委託料	181,524	広域連合電算処理システムの円滑な運用を図るため、資格管理業務、賦課業務、収納業務、給付業務に係る運用業務を委託した。
		計	181,524	

## 総務費

課名・事業名	執行額		金額(千円)	事業の概要
	節	細節		
<b>給付課</b> ジェネリック医薬品利用差額通知作成業務委託事業 予算現額：51,145千円	13 委託料	後発医薬品使用促進通知作成業務委託料	20,509	医療費削減のため、ジェネリック医薬品利用差額通知の作成業務を委託した。 (2回送付 計100,000通)
		計	20,509	

## 保険給付費

課名・事業名	執行額		金額(千円)	事業の概要
	節	細節		
<b>給付課</b> 療養の給付等の支払事務 予算現額：548,132,851千円	19 負担金、補助及び交付金	療養給付費等	521,074,111	審査を経た保険医療機関等からの診療報酬明細書等（レセプト）に基づき、診療報酬等を支払った。
		計	521,074,111	
<b>給付課</b> 訪問看護療養費の支払事務 予算現額：1,311,318千円	19 負担金、補助及び交付金	訪問看護療養費	1,198,243	被保険者が居宅において、訪問看護ステーションの看護師等から訪問看護を受けた場合の訪問看護療養費を支払った。
		計	1,198,243	
<b>給付課</b> 審査支払事務委託事業 予算現額：1,498,389千円	13 委託料	審査支払委託料	1,496,944	保険医療機関等から請求のあった診療報酬明細書等（レセプト）について請求内容の審査事務及び診療報酬等支払事務を委託した。 (審査支払手数料 19,767,170件×@75円 レセプトオンライン請求システム手数料 19,208,288件×@0.75 円)
		計	1,496,944	
<b>給付課</b> 高額療養費支給事業 予算現額：5,618,440千円	19 負担金、補助及び交付金	高額療養費	4,892,481	被保険者の負担軽減のため、1か月間に支払った一部負担金の合計が自己負担限度額を超えた場合、申請により超えた金額を高額療養費として支給した。
		計	4,892,481	
<b>給付課</b> 高額介護合算療養費支給事業 予算現額：461,502千円	19 負担金、補助及び交付金	高額介護合算療養費	425,632	被保険者の負担軽減のため、1年間（8月1日～翌年7月31日）に支払った医療保険と介護保険の自己負担額を合算し、限度額を超えた場合、申請により超えた金額を高額介護合算療養費として支給した。
		計	425,632	
<b>給付課</b> 葬祭費支給事業 予算現額：1,926,500千円	19 負担金、補助及び交付金	葬祭費	1,872,500	葬祭費用を補助するため、被保険者が死亡した場合、申請により葬祭執行者に対して葬祭費を支給した。 (葬祭費37,450件×@50,000円)
		計	1,872,500	

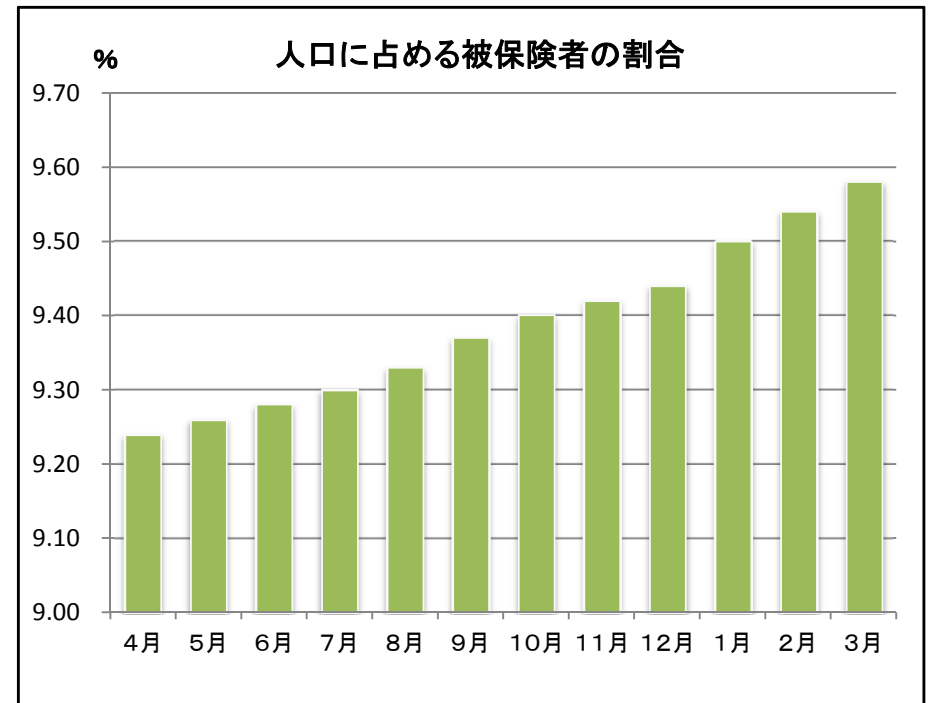
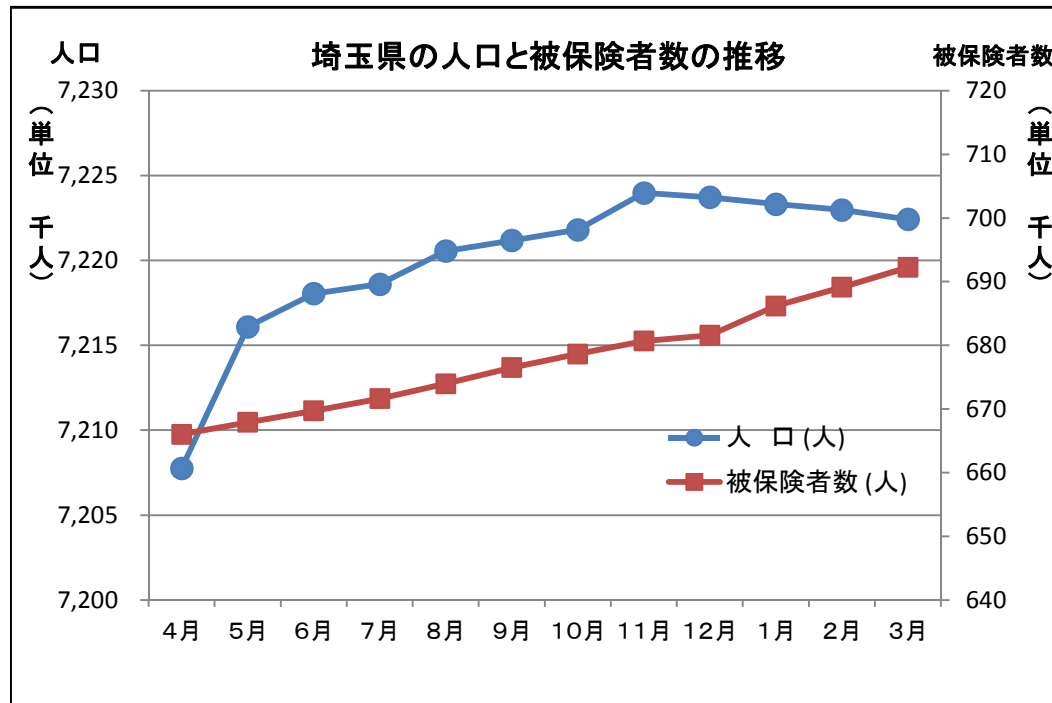
**保険事業費**

課名・事業名	執行		額	事業の概要
	節	細節	金額(千円)	
<b>給付課</b>				
健康診査委託事業	13 委託料	健康診査委託料	1,351,111	被保険者の健康保持・増進のため、各市町村への事務委託により健康診査を実施した。(受診者数 198,965人 受診率 31.2%)
予算現額：1,602,160千円		計	1,351,111	

〈 参 考 资 料 〉

## 被保険者の加入状況(平成25年度)

被保険者数(人)	平成25年										平成26年		
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
人口(人)	7,207,748	7,216,093	7,218,043	7,218,600	7,220,559	7,221,179	7,221,806	7,223,977	7,223,725	7,223,317	7,222,977	7,222,422	
被保険者数(人)	666,022	667,897	669,719	671,637	673,959	676,512	678,638	680,676	681,579	686,190	689,125	692,248	
人口に占める被保険者の割合(%)	9.24	9.26	9.28	9.30	9.33	9.37	9.40	9.42	9.44	9.50	9.54	9.58	



注:人口は、埼玉県推計人口(毎月1日現在)による。  
被保険者数は、広域連合の事業状況報告書A表(毎月月末現在)による。



○医療給付費の支給状況

件数：20,874,820件(レセプト件数・支給件数) 総額：527,590,560,576円 一人当たりの給付費：781,073円

○高額療養費の支給状況(再掲)

件数：792,892件 総額：4,892,480,718円(1件当たり：約6,170円)

○高額介護合算療養費の支給状況(再掲)

件数：31,277件 総額：425,631,779円(1件当たり：約13,608円)

○移送費の支給状況(再掲)

件数：6件 総額：94,540円(1件当たり：約15,757円)

○葬祭費の支給状況

件数：37,450件 総額：1,872,500,000円

○保健事業の実施状況

健康診査受診者数：198,965人 受診率：31.2%

<参考>市町村における保険料収納状況

現年度分		割合*	調定額(円)	収納額(円)	収納率
	特別徴収	57.8%	29,288,378,550	29,288,378,550	100.00%
普通徴収	42.2%	21,758,304,810	21,350,541,977	98.13%	
計	100.0%	51,046,683,360	50,638,920,527	99.20%	
滞納繰越分			718,552,293	229,217,363	31.90%
合計			51,765,235,653	50,868,137,890	98.27%

\* 収納額より算出 後期高齢者医療事業状況報告書(事業年報)B表(1)より

<参考>低所得者への軽減状況

	軽減判定所得区分(世帯)	被保険者数(人)	軽減額(円)
均等割9割軽減	33万円以下で、世帯の被保険者全員が年金収入80万円以下かつその他の各種所得がない	136,038	5,124,967,840
均等割7(8.5)割軽減	33万円以下	91,614	3,259,659,630
均等割5割軽減	33万円+(24.5×世帯主以外の被保険者数)万円以下	15,673	327,912,680
均等割2割軽減	33万円+(35×被保険者数)万円以下	52,617	440,842,710
均等割5(9)割軽減(被扶養)	制度加入直前に被用者保険の被扶養者であった者	67,987	2,560,780,160
所得割5割軽減	旧ただし書所得58万円以下	62,733	738,984,560

( )内は実際の軽減割合

出納閉鎖直前の賦課状況(月次調定集計表)より H25現年度分のみ

## ○後期高齢者医療費等に係る決算状況

特別会計決算の中で、後期高齢者医療制度の事務執行に係る経費を除いた療養の給付費等に要する費用や保険料を財源として執行した事業費等の決算状況（後期高齢者医療費等に係る決算状況）を別にとりまとめました。

医療費等に係る歳入については、全体で5,625億8,172万3千円となっており、その内訳は支払基金交付金（現役世代からの支援金）が2,267億6,255万円で医療費に係る歳入全体の40.31%、国庫負担金（高額医療費負担金含む）が1,332億7,254万2千円で同23.69%、保険料負担金（市町村で徴収した保険料）が510億1,626万6千円で同9.07%、埼玉県からの療養給付費負担金（高額医療費負担金含む）が434億1,616万3千円で同7.72%、市町村からの療養給付費負担金が420億4,461万9千円で同7.47%、国からの調整交付金が375億6,791万3千円で同6.68%、前年度繰越金が98億2,655万円で同1.75%、保険基盤安定負担金等（保険料不均一賦課負担金含む）が84億5,972万1千円で同1.50%、保険給付費支払基金の取崩し額が59億9,545万2千円で同1.06%、保険料減額措置等に係る保険料補てん分の交付金（臨時特例基金の取崩し）が31億5,543万2千円で同0.56%、健康診査事業に係る補助金が1億5,875万2千円で同0.03%、その他が9億576万3千円で同0.16%となっております。

医療費等に係る歳出については、全体で5,433億2,843万5千円となっており、その内訳は療養給付費（訪問看護費、高額療養費など含む）が5,275億9,056万1千円で医療費に係る歳出全体の97.10%、償還金が69億7,253万6千円で同1.28%、基金積立金（保険給付費支払基金）が30億1,480万8千円で同0.56%、葬祭費が18億7,250万円で同0.34%、審査支払手数料が14億9,694万4千円で同0.28%、健康診査事業に要する費用（健康相談訪問指導に要する経費を含む）が13億5,211万8千円で同0.25%、財政安定化基金拠出金が4億6,063万2千円で同0.08%、長寿・健康増進事業に要する経費が3億5,352万円で同0.07%、その他が2億1,481万6千円で同0.04%となっております。

なお、これらについて図に表したものが次ページ「平成25年度 埼玉県後期高齢者医療費等に係る歳入歳出決算の概要」であります。

# 平成25年度 埼玉県後期高齢者医療費等に係る歳入歳出決算の概要

## ①歳入(後期高齢者医療費等に係る収入) 5,626 億円

(A) 国庫負担金 (高額医療費負担金含む) 1,333 億円 23.7%	(B) 調整交付金 (国庫) 376 億円 6.7%	(C) 県負担金 (高額医療費負担金含む) 434 億円 7.7%	(D) 市町村 負担金 420 億円 7.5%	(E) 支払基金交付金 (現役世代からの支援金) 2,268 億円 40.3%	(L) 保険料 負担金 510 億円 9.1%
対象額の3/12		対象額の1/12	対象額の1/12	対象額の4/10、現役並み被保険者分	
実績見込 1,254 億円	実績見込 376 億円	実績見込 431 億円	実績見込 410 億円	実績見込 2,251 億円	

- (F) 繰越金  
98 億円 1.7%
- (G) 保険基盤安定負担金等  
84 億円 1.5%
- (県3/4 市町村1/4)
- (H) 保険料軽減補填  
32 億円 0.6%
- (I) 健診事業補助金  
2 億円 0.0%
- (J) 第三者納付金等  
9 億円 0.1%
- (K) 保険給付費支払基金繰入金  
60 億円 1.1%

## ②歳出(後期高齢者医療等に係る支出) 5,433 億円

(M) 療養の給付等に要する費用 (療養給付費・訪問看護費・高額療養費・高額介護合算療養費など) 5,276 億円 97.1%		保険料充当 460 億円		
		保険料充当 50 億円		

- (N) 償還金  
70 億円 1.3%
- (O) 保険給付費支払基金積立金  
30 億円 0.6%
- (P) 長寿・健康増進事業費等  
3 億円 0.1%

- (Q) 審査支払手数料等  
15 億円 0.3%
- (R) 葬祭費  
19 億円 0.3%
- (S) 財政安定化基金拠出金  
5 億円 0.1%
- (T) 健康診査事業費  
13 億円 0.2%
- (U) その他  
2 億円 0.0%

③決算剰余金  
歳入( 5,626 億円) - 歳出( 5,433 億円) = 193 億円

	決 算 額		実 績 見 込 額		返 還 予 定 額		追 加 予 定 額	
国庫負担金精算	1,333 億円	-	1,254 億円	=	79 億円	0 億円	0 億円	0 億円
県負担金精算	434 億円	-	431 億円	=	3 億円	0 億円	0 億円	0 億円
市町村負担金精算	420 億円	-	410 億円	=	11 億円	1 億円	0 億円	0 億円
支払基金交付金精算	2,268 億円	-	2,251 億円	=	17 億円	0 億円	0 億円	0 億円
健診事業補助金精算	2 億円	-	2 億円	=	0 億円	0 億円	0 億円	0 億円
調整交付金精算	376 億円	-	376 億円	=	0 億円	0 億円	0 億円	0 億円
臨時特例基金(保険料減額)精算	32 億円	-	31 億円	=	1 億円	0 億円	0 億円	0 億円
計					111 億円	1 億円		

④基金積戻額  
◎決算剰余金( 193 億円) - 返還予定額( 111 億円) = 82 億円 (歳出に対して1.5%)

※金額は億円単位としているため、実際の決算額とは一致しません。